

令和3年度
(第3事業年度)

事業報告

自：令和3年4月1日
至：令和4年3月31日

公益財団法人アイネット地域振興財団

I. 法人の概況

1. 設立年月日 平成31年3月1日

2. 定款に定める目的

この法人は、日本の経済・社会構造や財政基盤が変わりつつある中で、市民等が展開する社会に貢献する活動、不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与する活動の重要性に鑑み、それらの活動を行う団体等を支援・助成又は評価・顕彰し、それらの活動をより健全により広範に発展、持続させ、神奈川県における公益を増進させることを目的とする

3. 定款に定める事業内容

(1) 子ども・青少年の健全な育成、教育・スポーツ等を通じた心身の健全な発展、公衆衛生の向上、環境保全・整備、地域社会の健全な発展に関する活動を行う団体等の持続性やその活動を支援・助成または評価・顕彰する事業

(2) その他公益目的を達成するために必要な事業

※(1)の内、評価・顕彰事業は当期においては未実施

4. 所管官庁に関する事項

神奈川県 総務局組織人材部文書課 公益・宗教法人グループ

5. 主たる事務所の状況

横浜市西区みなとみらい二丁目2番1号 横浜ランドマークタワー39階

6. 役員等に関する事項

(1)理事・監事

役職	氏名	区分	現職
代表理事	池田 典義	非常勤	(株)アイネット 創業者最高顧問
理事	岡田 康司	非常勤	一般社団法人地域経済総合研究所 理事長 東京成徳大学 名誉教授
理事	熊田 恒雄	非常勤	エヌヴィ・コミュニケーションズ(株) 相談役
理事	坂井 雅幸	非常勤	公益社団法人横浜貿易協会 常務理事

役 職	氏 名	区 分	現 職
理 事	小林 孝雄	非常勤	関内イノベーションイニシアティブ(株) 監査役
監 事	小林 洋史	非常勤	元(株)ラネクシー 監査役
監 事	桐澤 寛興	非常勤	響き税理士法人 代表社員・税理士

(令和4年3月31日現在)

(2)評議員

役 職	氏 名	区 分	現 職
評 議 員	神谷 光信	非常勤	神谷コーポレーション(株) 代表取締役会長
評 議 員	中條 祐介	非常勤	公立大学法人横浜市立大学 理事・副学長
評 議 員	水田 秀子	非常勤	公益財団法人横浜YMCA 理事
評 議 員	大貫 学	非常勤	前・東京成徳大学経営学部 教授
評 議 員	鈴木 紀子	非常勤	日本女子大学 現代女性キャリア研究所 客員研究員
評 議 員	内田 直克	非常勤	(株)アイネット 取締役兼常務執行役員

(令和4年3月31日現在)

7. 職員に関する事項

令和3年4月1日より出向職員1名を受け入れた。(週5日勤務。他業務との兼任)
令和4年1月31日に出向社員1名が定年により退職。

8. 許認可に関する事項

該当事項はありません。

II 事業の概況

1. 事業の実施状況

当法人として3回目となる『2021年度助成プログラム』(令和2年12月1日募集開始、令和3年1月末日募集締切)においては、67団体から総額18,261,105円の応募をいただき、令和3年4月28日開催の選考委員会で候補先を選定し、同年5月28日開催の通常理事会に諮った結果、22団体を採択し、同年6月末日に助成金(総額

6,400,000 円) を交付した。その後、10 月末迄に中間報告書を提出いただき、並行して助成先団体を個別訪問、活動現場の見学と代表者へのヒアリングを実施した。団体の中には新型コロナウイルスの影響でイベント等の開催に制約が出て申請時から資金使途やスケジュールが変わった団体もあり、変更申請書を提出していただき、変更内容を確認した。

4 回目に当たる『2022 年度助成プログラム』は令和 4 年 6 月末の交付 (助成枠 700 万円) を目指し、令和 3 年 10 月に募集要項等を固め、選考委員会の検討を経て臨時理事会に諮り承認された。令和 3 年 12 月 1 日より募集を開始し、令和 4 年 2 月 10 日に締め切った。応募総数 78 件、応募総額 20,843,635 円で、期末日現在、事務局ならびに選考委員の書類選考中である。

2. 重要な契約に関する事項

該当事項はありません。

3. 会議に関する事項

(1) 評議員会

開催日	決議事項等	結果
3.6.16 定時	決 1 : 令和 2 年度事業報告・決算承認の件	出席評議員 5 名 出席評議員 5 名全員賛成し、原案通り可決承認
	報 1 : 代表理事の職務執行状況報告	

(2) 理事会

開催日	決議事項等	結果
3.4.14 臨時	決 1 : 選考委員任期満了に伴う再任の件	理事全員の電磁的記録による同意ならびに監事全員の電磁的記録による異議ない旨の意思表示により原案通り可決承認 (決議の省略)

開催日	決議事項等	結果
3.5.28 通常	決1：令和2年度事業報告・決算承認の件	出席理事4名 出席監事2名 出席理事4名全員賛成、 出席監事2名異議なく、 原案通り可決承認
	決2：令和3年度助成プログラム 助成先決定に関する件	
	決3：定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等の件	
	報1：代表理事の職務執行状況報告	
3.6.18 臨時	決1：株式会社アイネット株式に係る議決権行使に関する件	理事全員の電磁的記録による同意ならびに監事全員の電磁的記録による異議ない旨の意思表示により原案通り可決承認 (決議の省略)
3.8.2 臨時	決1：主たる事務所移転の件	理事全員の電磁的記録による同意ならびに監事全員の電磁的記録による異議ない旨の意思表示により原案通り可決承認 (決議の省略)
3.10.21 臨時	決1：2022年度助成プログラム募集要項等承認の件	理事全員の電磁的記録による同意ならびに監事全員の電磁的記録による異議ない旨の意思表示により原案通り可決承認 (決議の省略)
4.3.9 通常	決1：第4期事業計画及び収支予算承認の件	出席理事5名 出席監事2名 出席理事5名全員賛成、 出席監事2名異議なく、 原案通り可決承認
	決2：選考委員選任の件	
	決3：会員制度創設の件	
	報1：代表理事の職務執行状況報告	

(3)選考委員会

開催日	決議事項等	結果
3.4.28 第1回	決1：令和3年度助成プログラム 助成先候補選考の件	諮問結果を理事長に報告 最終決定は理事会承認による
3.10.18 第2回	決1：2022年度助成プログラム募集要項案の承認の件	諮問結果を理事長に報告 最終決定は理事会承認による

4. 収支及び正味財産増減の状況並びに財産の状態の推移

(単位：円)

事業年度	令和3年3月期	令和4年3月期
前期繰越収支差額	173,524,094	389,098,646
当期収入合計	223,312,838	△49,874,900
当期支出合計	7,738,286	11,613,322
当期収支差額	215,574,552	△61,488,222
次期繰越収支差額	389,098,646	327,610,424
資産合計	389,120,170	327,611,999
負債合計	21,524	1,575
正味財産	389,098,646	327,610,424

主な増減要因

III 法人の課題

- ① 公益財団法人として事務管理体制の強化、財務基盤の強化および運営基盤の確立
- ② 4回目になる助成事業の円滑運営と公正な採択

IV 決算期後に生じた法人の状況に関する重要な事実

該当事項はありません。

令和3年度（第3期事業年度）

事業報告の附属明細書

（自：令和3年4月1日 至：令和4年3月31日）

第3期事業報告に追加して補足すべき重要な事項はないので、附属明細書は作成していません。